

感染防止対策の取組



今年度は、9月以降、事業を開始するにあたり、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためにガイドラインや掲示物、チラシ等を作成し、連絡会議や活動の中で「新しい生活様式」を含め、さまざまな留意点や対策を提案させていただきました。

いろいろと制限のある中で、皆様には日々感染防止対策に努めながら活動していただいていることに感謝と御礼を申し上げます。一日も早く日常に戻りますように・・・

いつでも手洗い
来たときや帰るとき
遊びを変えるときなど

マスクの正しい付け方
鼻だしマスク
あごマスク

消毒マニュアル
【消毒場所】
低学年図書室・地域交流室
2学年室・使用したトイレ

いつでもマスク
外で遊ぶときも
マスクをして

ガイドライン

注意喚起

夏も冬も
マスクをしても
水分補給は
大事だよ!!



『雑感 ～コロナ禍に思う～』

青少年室 室長 前田 隆男

昨年後半以来、世界各地に拡散している新型コロナウイルスは、今、さまざまな分野に影響を及ぼしています。これまで当たり前であった「人と人が集まること」が感染を拡大するため、市の行事や地域で子供たちのために準備いただいた行事が中止や延期となっています。

また、今年の成人祭も感染拡大防止策のため、検温の実施や入場整理券の回収、そしてマスク着用など、これまでとは異なるルールの下での開催となりました。

私たちは様々な制約を余儀なくされていますが、緊急事態宣言終了後には、各地区の地域教育協議会でも、今までの事業の進め方を見直して、創意と工夫により、事業を再開している地域も散見されました。

今は、再び緊急事態宣言が発出され、事業の実施は困難ですが、この「ピンチ」を「チャンス」と捉え、行事のスタイルを見直し、新しい時代を子供たちとともに切り拓いていきましょう。



新型コロナウイルスの影響によって外出自粛やテレワークが増えている方も多いのではないのでしょうか。ちょっとした時間に、手軽にできる手指の体操を紹介します。

手指は第二の脳と呼ばれていて、よく動かすことで脳が活性化されます。両手の指先どうしをつけて、親指から指の対を離して互いに触れないようにクルクル回してみましょう。

外回し、内回しと交互に10回ずつ順番に行いましょう。

薬指は難しいですね (>_<)

いつでもできる運動で道具いらす!

試してみてくださいね☆



ちょっとひと休み♪

【発行・連絡先】

〒565-0824
吹田市山田西4丁目2番43号
子育て青少年拠点夢つながり
未来館(ゆいぴあ)3F
吹田市教育委員会
地域教育部 青少年室
Tel 06(6816)9890
Fax 06(6816)8554

令和3年2月発行

～地域コミュニティづくりをめざして～

教育コミュニティ NEWS 2022

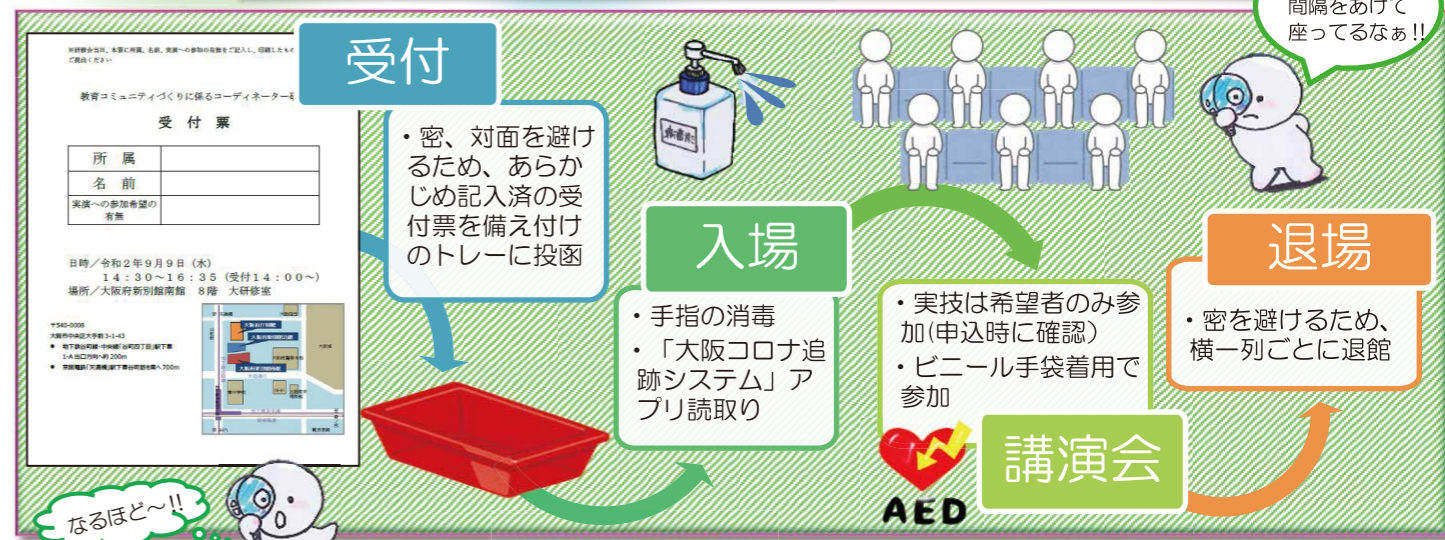


研修
覗いてみよう!!

令和2年9月大阪府教育委員会主催の「教育コミュニティづくりに係るコーディネーター研修」へ参加してまいりました。

学校法人 日本教育財団 大阪医専の救急救命学科長の上久保 敦氏が「持ち続けよう!救命の知識と意識」をテーマに蘇生法、応急手当、新型コロナウイルス感染対策、熱中症対策など幅広い内容でお話してくださいました。また、大阪医専の学生さんとAEDを使って心肺蘇生の実技もありました。コロナ禍の中での研修でしたが、講演、実技、感染予防対策と多くのことが学べ、充実した時間となりました。今後、吹田市で研修等を行う際の参考にしたいと思います。

フムフム!
間隔をあけて
座ってるなあ!!



★心肺蘇生法 (AED装着まで)

- ①状況確認; 周りの安全確認
- ②反応の確認; 倒れている人の反応の有無
- ③助けを呼ぶ; 119番通報やAEDの確保
- ④呼吸を見る

- ◆胸部や腹部を見て、動いていなければ、「呼吸なし」と判断
- ◆普段と違う呼吸と感じたら「死戦期呼吸※」と判断

- ⑤胸骨圧迫

- ◆基本的に胸骨圧迫を1分間に100~120回のペースで30回と人工呼吸2回を1セットとして実施するそうですが、胸骨圧迫のみでも大丈夫
- ◆『うさぎとかめ』のリズムに合わせて、絶え間なく続けること
- ◆圧迫する場所は胸の真ん中
- ◆肘を曲げず、まっすぐ体重を乗せて押すこと

※「死戦期呼吸」
心肺停止直後にみられるしゃくりあげるような不規則な呼吸

研修内容

★心肺蘇生法 (AED到着～)

- ①AEDの電源を入れる; 音声ガイドに従って行動
- ②電極パッドを貼る; ネックレスや髪の毛、下着の金具などをすらし、素肌に直接2枚のパッドを装着 (タオル等を上からかける配慮も...)

★新型コロナウイルス感染対策

- ◆マスク (飛沫を防ぐ)
- ◆手洗いが有効

★応急手当

- ◆捻挫・打撲・突き指・骨折かも RICE処置
- R Rest (安静)
- I Ice (冷却)
- C Compression (圧迫)
- E Elevation (挙上)

★擦り傷、切り傷

- ①流水で患部をきれいに洗い流す
- ②必要に応じてばんそうこう等を貼る

迷ったら胸骨圧迫
AEDの使用はためらわず



もしもしカメよ～
カメさんよ～





屋外で工作

親子で楽しく工作。
ブルーシートでお互いの距離を確保する工夫をしています。



コロナに負けるな！！

伝染らない 伝染さないために

運動場

活動するときもマスクをして距離を取っています。



ソーシャルディスタンスを保つため、線に沿ってみんなきちんと並んで受付を待っています。遊ぶ時ももちろん距離を取っています。



新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年の2月末に全国一斉に小・中・高校等の休校が決定され、その年の5月末まで臨時休業が続くという、未だかつてない事態となりました。地域教育協議会等の行事も多くが中止となり、やむを得ず今年度は「太陽の広場」や「地域の学校」の実施を見合わせる地域もありました。子供たちにとっては居場所の一つがなくなり、さみしい日々が続くとともに改めて地域の皆さんの取組のありがたさを再確認した次第です。

「新しい生活様式」として『マスクの着用・手洗いの徹底・密を避ける』が示され、学校や地域でも少しずつ子供たちの活動が戻っていますが、今まで通りというわけにはいきません。また、感染状況を考えると、今後の活動にいつまた制限がかかるかもしれないというのが現状です。

そんな中ではありますが、地域のみなさまには子供たちの居場所の確保のため、感染予防の工夫をしながら様々な活動を行っていただきましたのでご紹介します。紙面の都合上すべての活動を掲載することができないことを了承いたします。

室内



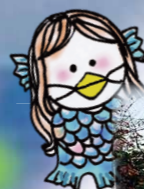
密にならないように活動しています。子供たちはマスクをし、使った道具などはすべて消毒しています。

受付

受付も、ソーシャルディスタンス！



スタッフもマスクとフェイスガードで感染防止対策をしています。



受付を屋外に設置し、学年ごとに机の間隔を広げることで受付時の密を避けるようにしています。



この広報紙では学校支援や子育て支援、大人のネットワーク拡大や子供の課題の共有化を目的として地域教育協議会※の活動や講習会の案内、報告を紹介しています。

※地域教育協議会とは・・・市内全18中学校区内に設置されており、保・幼・小・中学校、PTA、自治会、青少年育成に関わる各種団体、地域の有志、子供たちによって構成され、子供たちを見守り育てる活動を行っています。